

令和6年度事業報告書		事業所名	陽だまりの家	作成者	小原史吉	作成日	R7.3.31
目標	本年テーマ	(計画)安心して自宅の次に居たいと思える場所の提供や環境の整備を行う。 (評価)居室内での事故を減らし、安心して過ごせる環境づくりを行いました。昨年度60件の事故が39件に減少しました					
基本処遇及び運営	■令和6年度処遇及び運営方針に対する評価						
	(計画)①利用者の話を最後まで傾聴し、利用者様の希望に添えるように、居室の環境を整備します。						
	②一日に一度以上、利用者、職員に感謝の言葉を表現する。						
	③プランに基づいた、運動や機能維持訓練などを日常生活の中に取り入れる。						
	(評価)①利用者様一人一人の動線を確認し、ベッドやチェストの位置や手すりなどを設置しました。						
	詳細は名札の裏に記載し、徹底していきました。何度か転倒がある人に対しては、事故委員会で検討し、転倒が起きないように手すりの位置や家具の配置を再検討しています。その後の事故は起きていません。						
	②職員同士や利用者様に対しても、ありがたい言葉はできていたと思いますが、物事を進めることにおいてマイナス発言は多かった						
	③運動や機能維持訓練などを日常生活の中に取り入れ毎日行う事ができ、筋力の維持向上ができています。集団体操に出られない方は個別に歩行訓練などを行っています。						
研修・セミナー	■職員研修計画と実績						
		研修名称	参加実績	研修名称	参加実績		
		認知症について	全員参加	非常・災害時の対応について	ユニットリーダー参加		
		プライバシー保護について	全員参加	緊急時の対応について	ユニットリーダー参加		
		倫理・法令遵守について	全員参加				
		事故予防について	全員参加				
		身体拘束・虐待について	全員参加				
		感染症・食中毒について	全員参加				
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		陽だまり会議	管理者・事務所と各ユニットリーダーで話し合いを行いました。目的意識の方向性があっていたように思います	事故予防対策委員会	利用者の動線や考えや生活リズムを考慮し、家具や手すりを配置しベッドの位置や高さを検討しました。3割程事故は少なくなりました。		
		ユニット会議	ユニット内の問題や決め事を話し合う事ができましたが、各利用者のプランのや評価については出来ていないこともありました	感染症対策・身体拘束委員会	感染症については、定期的に嘔吐やコロナ対策をしっかりできていたと思います。身体拘束はないですが、スピーチロックについてはもう少し理解が必要だと思います。		
		行事担当者会議	決められた行事担当者でスムーズに行事を行う事ができましたが、特定の職員に負担がかかることがみられました	給食委員会	管理者・日清、栄養で話し合いをし、色々な食事を目の前で実演して頂きました。		
		リーダー会議	管理者とユニットリーダーでユニット内の問題を話し合う事ができました。細かいことを話し合う事が出来ました。	ライフ準備委員会	ライフの勉強をしながら、評価の仕方や見方を勉強していましたが、職員によって、評価の差ができていました。		

■災害訓練計画・実績				
防災・災害	訓練予定月	実施月	訓練目的	訓練評価
	R6.6	R6.6	日中の火災による、避難訓練	日中の避難訓練を、でんでん立会いの下行いしました。スムーズに行う事ができました。避難訓練ののちは水消火器訓練を行いました
	R6.11	R6.11	夜間、地震による避難訓練	夜勤者二人による避難訓練を行いました。連携がうまくとれていなかったように思います。でんでんさんに立ち会っていただきました。水消火器訓練もうまく出来るようになりました。

■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)	
月度	令和6年度内部研修テーマ「知識を深め、専門性を高めていく」
4月	認知症についての研修(内部)
	花見会
5月	倫理・法令遵守について(内部)
	屋外BBQ
6月	感染症・食中毒について(内部)
	陽だまりカフェ 鉄板ステーキ(屋内)
7月	事故予防について(内部)
	夜間居酒屋
8月	プライバシーの保護について(内部)
	夕涼み会(花火)
9月	身体拘束・虐待について(内部)
	敬老祝賀会(慰問)
10月	事故予防について(内部)
	秋祭り
11月	感染症・食中毒について(内部)
	秋の食事会(さんま) 日帰りバス旅行
12月	非常・災害時の対応について(内部)
	クリスマス会
1月	
	新年会
2月	緊急時の対応について(内部)
	節分会・手巻き寿司
3月	
	ひな祭り会

(総評) 今期稼働率94%で目標に達成しませんでした。上半期は目標に達成していましたが、下半期から相談員の病欠や利用者の入所が相次ぎ、総務、栄養全員でカバーしましたが、維持が精一杯で向上はなかなかしませんでした。2月からはコロナが発生し、利用者の受け入れに制限がかかり、稼働率のアップにはつながりませんでした。居室の環境整備にかんしては、手すりの購入やベッドの位置や高さ、家具の配置を考慮しました。特に事故のあった方に関しては、事故委員会を通じて再検討し、事故が起こらないようにしました。職員の意識も高まって、前年度60件に対し39件に収まりました。もう少し低下できればよかったと思います。運動や機能維持訓練に関しては、毎日ユーチューブや管理者による体操を行い、集団体操に参加されない人も、個別に歩行訓練やトイレ誘導を行っていきました。ある程度の筋力や維持向上がみられ、家族の外出や病院受診の際に、家族からとても喜ばれ、また評価もされました。できれば、もう少し賑わいを出すためにイベントや出し物と呼ばたら良かったと思います。ユニット合同でのカラオケなども何度かして、盛り上がりましたが、以前より歌われる方が減って来たように思います。長い間利用される方のレベルの低下はやはり顕著にみられ、退所される方が多かった1年でした。